

- ・ 創造する生徒
- ・ 心豊かな生徒
- ・ 鍛える生徒

「あい」のあふれる、3学期がスタート

校長 佐藤 和 男

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、ますますご健勝にて新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

14日間の短い冬休みでしたが、おかげさまで交通事故等もなく、西中の子どもたち全員の元気な笑顔で、3学期の始業式を迎えることができました。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力に心から感謝を申し上げます。平成29年が幕開けし、学校ではいよいよ本年度のまとめの3学期がスタートしました。3年生は中学校の総まとめと受験や卒業に向けての最も大切な期間であり、1年生、2年生は次の学年へ飛躍する、とても大切な学期です。しかし3学期は最も短い学期で、大きく成長するための力をしっかりと蓄えるためには、一日一日が大切であり、日々、真剣勝負です。大宮西中学校の子どもたちは、1学期、2学期と一人ひとりが「あい」のあふれる活動をスローガンのもと、着実に成長し、力をつけてきました。これまでに身につけた力を活用し、今学期はさらに基礎・基本を確実に固め、それぞれが新しい世界への第一歩を力強く踏み出してくれることを期待しています。さて、保護者の皆様には2学期末のご多用の中、学校評価の資料となる「保護者アンケート」をお願いし、多くの貴重なご意見等をお寄せいただきました。ご協力に感謝申し上げます。結果等の詳細につきましては後日お知らせいたしますが、提出いただいた回答では、各項目について肯定的な「そう思う」または「大体そう思う」との評価をいただき、有り難いと思っております。その中で特に、「子どもたちが学校のきまりを守り、集団の一員として意欲的に学校生活を送っている」、「学校行事は子どもたちにとって楽しく、充実している」、「西中の教員は、子どもたちの生活態度について良く指導してくれている」、「西中の生徒全体は、言葉づかいやあいさつなど礼儀正しくふるまうことができる」などは9割以上の高い評価をいただきました。

反対に、課題の項目としては、「家庭で毎日勉強している」、「学力は、次第に向上している」、「適切に携帯電話を利用している」の3項目は低い評価結果となりました。この中で、「適切に携帯電話を利用している」については、生徒へのアンケートの結果が85%以上の肯定的な回答で「できている」という結果になり、子どもたちとご家庭（大人）の考え方にずれがあることがわかりました。これは、大人全体がSNSや携帯・スマートフォンについて心配していることが、子どもたちに完全に浸透していないと考えられます。また、学力の向上に関して本校では、さいたま市教育委員会委嘱の「基礎学力向上」研究発表会を1月18日(水)に実施いたします。1年1組(数学)、

1年3組(国語)、2年5組(理科)の3学級で研究授業を行い、市内の小中学校の先生方に本校の取組を見ていただきます。この発表会は、保護者や地域の皆様にも授業を公開しますので、是非ご参会ください。

いずれにしましても、今後も私たち教職員はこれらの評価に甘んじることなく、頂いたご意見等に目を通した上で、一つ一つの内容について改善の方向で検討・努力を進めてまいります。職員一同、子ども達が生き生きと学校生活を送ることが出来るように、保護者や地域の皆様からのご意見等を真摯に受け止め、質の高い教育活動の実践を重ねる覚悟です。今後も、皆様の多くのお知恵を拝借できれば幸いです。

3学期も、この子どもたちの願いに沿って、保護者や地域の皆様と共に、安心・安全な学校づくりに努力を重ねてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



集金のお知らせ

1月の集金は1月12日(木)です。1, 2年生の3月の給食費となります。前日までに郵便局の口座に引き落とし手数料の10円を含めた、4,810円をご用意下さい。

安全点検の結果、異常はありませんでした。